

「アグリビジネスの将来」
第2弾

日本の農と食の現状と 農産物のマーケティング

概要

アグリビジネスを成功に導くためには、消費者のライフスタイルを予見し市場動向を的確に把握したマーケティング戦略が欠かせません。そのマネジメントの基本を知るためには、マーケティング企画を実践してきている各地の事例から学ぶ必要があります。

今回は、前回（マネジメント特別連続講座⑤「アグリビジネスの将来」）に引き続き、アグリビジネス第2弾として、全国各地の農産物流通に詳しく、農業関連の出版物も多い、山本謙治氏をお招きし、各地の実践事例を紹介していただきます。

日時

2013年 11月14日(木) 19:00 - 20:30

場所

サテライトキャンパスひろしま

講師

山本 謙治 株式会社グッドテーブルズ 代表取締役社長

申込方法

県立広島大学のホームページから「参加申込書」をダウンロードし所定事項を記入の上、電子メールに添付してお送りいただくか、FAXまたは郵便でお送りください。お持ちいただいたものも受け付けます。

ホームページURL: <http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/agribusiness2.html>

講師紹介



Illustrated by GC Factory.

山本 謙治 (やまもと けんじ)

農産物流通コンサルタント&農と食のジャーナリスト。1971年愛媛県生まれ・埼玉県育ち。学生時代にキャンパス内に畑を開墾し80種の野菜を生産。大学院修士課程卒業後、野村総合研究所に就職し、EC関連事業のコンサルティングに従事。その後、花卉・青果物流通業を経て2004年に(株)グッドテーブルズ設立。農業・畜産分野での商品開発やマーケティングを実施する。その傍ら日本全国の佳い食を取材し、一般に伝える活動をしている。一年の約半分は出張で全国を周り、地域の郷土料理や特産物に出会い続けている。現在、岩手県と北海道に短角和牛を6頭所有。牛はすべて肉にして、自分で販売まで行っている。ブログ「やまけんの出張食い倒れ日記」(<http://www.yamaken.org/>)、著書には「日本の『食』は安すぎる」講談社プラスα新書、「実践農産物トレーサビリティ」誠文堂新光社など。

所属団体：食生活ジャーナリストの会、農政ジャーナリストの会、日本ドライエージングビーフ普及協会

地図



山本謙治氏は、日本の農産物流通・ITコンサルタント、食生活ジャーナリストとしてご活躍されています。主なプロジェクトとして、産地のECビジネス支援、青果物・茶等の商品開発&マーケティング、トレーサビリティ導入支援コンサルティング、執筆に「NHKきょうの料理」(NHK出版)、「月刊専門料理」「月刊食堂」(柴田書店)、「やさしい畑」家の光協会等。